

大規模災害時における協定一覧

備北地区消防組合では、三次市及び庄原市の企業や団体のご理解、ご協力により、管内において大規模災害が発生した場合に、災害対応に必要な物資の供給、消火用水の輸送、また多数の負傷者を輸送するためにバス賃貸業務について協定を締結しています。

| 種 別 | 協 定 先 | 要 旨 | 締結年月日 |
|-------------------------|---------------------------|---|------------|
| 災害時における食料等の供給に関する協定 | セブンイレブン三次郵便局前店 | 大規模な災害が発生した被災地に消防隊を派遣する場合など、食料・生活必需品を速やかに調達できるよう協定を結びました。 | 平成26年9月22日 |
| | セブンイレブン西酒屋店 | | 平成26年9月4日 |
| | セブンイレブン庄原新庄店 | | |
| 災害時における物資供給に関する協定 | 株式会社ユーホー ユーホー三次店 | 大規模な災害が発生した場合、災害に必要なブルーシート・スコップ・土嚢袋・ビニールロープ等の物資を調達できるよう協定を結びました。 | 平成28年3月16日 |
| | 株式会社ジュンテンドー 庄原店 | | |
| 災害時における消火用水等の供給支援に関する協定 | 三次地区生コン共同組合 | 大規模な火災で消火用水が不足した際に、ミキサー車で水を輸送し消防隊に消火用の水を供給する協定を結びました。 | 平成26年9月22日 |
| | 庄原地区生コンクリート共同組合 | | |
| 集団事故発生時におけるマイクロバス賃貸業務協定 | 株式会社リバオートカワサキ | 多数の傷病者を伴う災害、事故が発生した場合に軽傷者等を病院搬送するためのマイクロバスを賃貸する協定を結びました。 | 平成28年6月20日 |
| | 有限会社平和自動車産業 | | |
| 災害時における消火用水等の供給支援に関する協定 | 国土交通省中国地方整備局 三次河川国道事務所 | 尾道松江線うち、雲南吉田 IC から世羅 IC 区間で災害が発生し消火用水が不足した際に、散水車で水を輸送し消防隊に消火用の水を供給する協定を結びました。 | 平成29年3月27日 |

※内容は平成29年3月現在のものです。

災害に備えて協定を締結

備北地区消防組合は、昨年の豪雨災害を契機に、新たに4つの協力機関と協定を締結しました。

○ 災害時等における無人航空機による情報収集活動（撮影等）に関する協定

ドローンの取り扱いにたけた機関を災害現場に要請して、空撮により情報収集をします。

水害、土砂災害において、陸路による情報収集能力には限界があるので、ドローンを活用することにより、早期に現場の状況を把握することができます。また、大規模な林野火災、水難救助にも威力を発揮することが予想されます。

| 【協定先】 | |
|-------|---|
| 1 | 庄原市東城町川東 1371 番地 9 株式会社 Co-de 代表取締役 谷口浩一氏 |
| 2 | 庄原市西城町西城 191 番地 1 株式会社 e ロボティクス広島 代表取締役社長 板羽孝則氏 |
| 3 | 三次市十日市東五丁目 19 番 1 号 株式会社三次ケーブルビジョン 代表取締役社長 新宅富士夫氏 |

○ 災害時等における移動待機場所借用協定

備北地区消防本部及び三次消防署の庁舎は、最大想定浸水 5.0m～10.0m の浸水想定区域内にあり、昭和 47 年の豪雨災害では 2.6m の浸水被害を受けています。

浸水が予想される状況下においては、消防車両、主要装備品、職員を安全な場所へ移動させ、そこを拠点として消防活動を展開することで、消防署の機能を低下させないようにします。

| 【協定先】 | |
|-------|---|
| | 三次市東酒屋町 306 番地 69 職業訓練法人 広島北部地域職業能力開発協会 会長 野村明弘氏 |

○ 協定締結日

平成 31 年 3 月 1 日